

出展者募集!



MAGOME BUNSHI-MURA

フェスティバル

応募〆切

2026年
9月30日(水)
17:00 必着

「馬込文士村」をテーマに、
大田文化の森全館で開催する新たなフェスティバル!
イベント当日に参加いただく出展者を幅広く募集します。

募集する内容

「馬込文士村」と何かしらの関連があること

創作・表現に関わる内容であればOK!
展示・上演・ワークショップなど、形式も自由です。
販売も可。

★詳しくは裏面へ!

アート・プロジェクト

馬込文士村フェスティバル 2026

開催日時

2026年

12月12日(土)、13日(日)

11:00 ~ 16:00

会場

大田文化の森 全館

まごめぶんしむら
What is 「馬込文士村」?

大正末から昭和戦前期にかけて、馬込・山王・新井宿の一帯に文士たち*が多く移り住みました。彼ら・彼女らはこの土地で交流を深めながら、創作活動を行っていました。そして、のちにここは「馬込文士村」と呼ばれるようになりました。

小説家だけではなく、詩人・評論家・翻訳家・編集者・画家なども集まり、ひとつのコミュニティが築かれていきました。

それぞれの創作活動に取り組む一方で、ダンスや麻雀にも興じながら、仲間たちと賑やかに笑いに充ちた時間を過ごしていたといいます。

*代表的な文士たち…尾崎士郎、宇野千代、川端康成、室生犀星、北原白秋、萩原朔太郎、中原中也、坂口安吾など

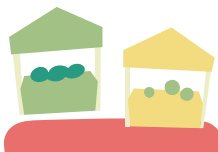
《主催》



大田区文化振興協会

《企画・制作》居間 theater

《助成》一般財団法人 地域創造



「馬込文士村フェスティバル 2026」出展者募集!

かつての馬込文士たちのように、さまざまな表現でフェスティバルを盛り上げよう!
あなたもきっと、文士村のひとりです。

2日間かけて開催されるこのフェスティバルでは、ホールでの上演、展示、ブックフェア、キッチンカー、記念館講座、スタンプラリーなど、様々な催しを予定しています。

小説だけではなく、絵画、詩、評論、はたまたダンスや麻雀、相撲など、多様な活動を行っていた文士たちのように、いま地域で活動する皆さんも、それぞれの関心や表現を持っていると思います。
ジャンルや方法は問いません。あなたの活動も、きっとどこかで文士と結びつくはず。

賑やかで笑いに充ちたフェスティバルになるよう、ぜひ一緒に盛り上げてください。
ご応募お待ちしております!

アートプロジェクト 馬込文士村フェスティバル 2026

開催日時 2026年12月12日(土)、13日(日) 各日 11:00~16:00

会場 大田文化の森 全館

〈出展者募集〉

対象 大田区内で文化・芸術活動を行っている
個人または団体の方(プロ・アマ問わず)

参加費 無料

募集組数 各日 10組程度
※条件や内容によって、出展いただけない場合もございます。

応募条件

「馬込文士村」と何かしらの関連があること

普段の活動をベースに、内容を絡めていただく程度でかまいません。
形式は自由です。

例えば...
・文士缶バッジをつくるワークショップ
・馬込文士クッキーをつくるワークショップ、販売
・モガスタイルを真似こしようワークショップ(宇野千代)
・文士の時代をしのぶ着付け教室
・文士たちの詩の朗読・読み聞かせ(萩原朔太郎など)
・北原白秋作詞の歌を歌おう! 合唱発表やワークショップ
・文士村看板写真展
・文士相撲を想像してみよう! 四股踏みのか などなど

事前説明会 いずれかの日程にご参加ください。
※ご都合がつかない場合は、応募の際にお知らせください。

【日時】・10月17日(土) 10:30~
・10月29日(木) 18:30~

【場所】 大田文化の森 集会室

▶お申込み

ホームページ内「募集情報」ページよりお申し込みください。



申込はこちら

【べ切】

2026年 9月30日(水) 17:00必着

(出展の可否は10月7日(水)頃にお知らせいたします)

※応募前にホームページ掲載の「募集要項」を必ずご確認ください。
※利用できる施設、備品などの詳細は大田文化の森ホームページを
ご参照ください。
※出展の可否は内容を確認した上で決定させていただきます。



お問合せ

(公財) 大田区文化振興協会 文化芸術振興課
TEL : 03-3750-1614 (平日 9:00~17:00)
E-Mail : arts-ws@ota-bunka.or.jp

アクセス

大田文化の森(東京都大田区中央2-10-1)

- JR京浜東北線「大森駅」西口から東急バス池上方面行で
「大田文化の森」下車徒歩1分
 - 東急池上線「池上駅」から東急バス大森方面行で
「大田文化の森」下車徒歩1分
- ※一般の駐車場はありません。

企画・制作 : 居間 theater

「居間 theater」は、演劇やダンスを背景にもつメンバー(東彩織、稲継美保、宮武亜季、山崎朋)を中心とするアートチーム。2013年から東京谷中にある最小文化複合施設HAGISOを拠点に活動を開始。カフェ、ホテル、区役所、待合室など、既存の「場」とそこにある「ふるまい」をもとに作品を制作。音楽家や美術家、建築家、空想地図作家、研究者など分野の異なる専門家との共同制作にも取り組む。現実にある状況にパフォーマンスを掛け合わせることで、独特の体験型作品をつくり上げている。 <https://www.imatheater.com/>